

課題分析ワーキングの検討状況について

平成 31 年 2 月 13 日

関西女性活躍推進

フォーラム事務局

1 検討状況

関西の女性活躍推進にかかる現状と課題について、関西全体を対象とした分析を行うため、当フォーラム企画委員会に「課題分析ワーキングチーム」を設置し、4 月以降、3 回のワーキングを開催し、検討を行った。

関西における女性活躍の現状と課題を幅広く分析するため、国勢調査などの既存の統計データを活用し、大きく「仕事」、「家庭生活」、「地域・社会活動」、「環境」の 4 つのカテゴリーに分けて分析を進め、関西における女性活躍の現状を「関西女性活躍推進指数（仮称）」としてとりまとめることとした。

2 「関西女性活躍推進指数（仮称）」とは

「資料 2-2」に示す統計データを基に「男女間ギャップ」等、当フォーラム独自の分析を加え、「仕事」、「家庭生活」、「地域・社会活動」、「環境」の 4 つのカテゴリーに分けて、府県別に指数として算定する。

3 具体的な指数の算定方法

「資料 2-2」に示す統計データのうち※印を付けた「男女間ギャップ」の分析を行うデータについては、男女間の差が少ない程、女性が活躍している状況にあると思われるデータであるため、算定にあたっては、それぞれの指標の男女間ギャップを全国平均 50 とした偏差値に置き換え、各指標の単純平均値を算出することとしている。

なお、例えば、2「15 歳以上の労働力率」について、「男女間ギャップ」が小さくても、そもそも絶対値として数値が低い場合、「男女間ギャップ」を見るだけでは正しい状況を把握できない恐れがあり、実態と比べてより納得感がある指標とするため、併せて 1「15 歳以上の女性労働力率」の実数も指数に加えて分析することとしている。

4 今後の予定

上記の考え方をもとに、ワーキングチームにおいて数値を算定し、指数としてとりまとめる。

なお、指数については、「関西女性活躍行動宣言（仮）」の検討材料とするほか、府県市等フォーラム構成団体の取組の参考としていただく。